

令和2年度 臨時休校課題について 【3年生】

科目	5/7～の課題	提出日	課題テスト
<p>物理 (理系)</p> <p>物理研究 (文系)</p>	<p>・観点別評価資料に基づいて、教科書や資料集、問題集を用いて予習を進め、問題演習を行うこと。基準としては、「物理 第3編 第3章 光」から<b>スタートし、先の分野</b>を自分で「セミナー物理基礎+物理」を用いて問題演習を行い、進めること。</p> <p>・予習で問題演習を行った課題ノートを提出する。春休み課題ノートとは別のノートに問題演習を行うこと。</p> <p>・春休み課題のノートも同時に提出すること。</p> <p>・観点別評価資料に基づいて、問題演習を行うこと。基準としては、「物理基礎 第1編 運動とエネルギー」から<b>スタートし、先の分野</b>の「セミナー物理基礎+物理」を用いて問題演習を行い、進めること。</p> <p>・問題演習を行った課題ノートを提出すること。</p> <p>・春休み課題も同時に提出すること。</p>	<p>次の登校日</p>	<p>未定 (確認テストの実施可能性あり)</p>
<p>備考</p> <p><b>【理系物理】</b></p> <p>・教科書をよく読んだり、自分で動画を検索したり、参考書を用いたりするなど工夫して理解を深めること。授業は予習行った前提で進めます。質問などがきちんとできるように準備しておくこと。授業のスピードは速くなります。予習しなければ話になりません。</p> <p>・問題演習の質と量は評価対象です。難易度や演習した問題数を評価します。どの問題をどれだけ演習するか自分で考えて演習を行うこと。どの問題を解いたかわからなければ評価ができません。明確に教科担任がわかるようにしておくこと。</p> <p>・PDCAシートは課題ノートには自分で提出すること。</p> <p><b>【文系物理研究】</b></p> <p>・授業では、問題演習を行った前提で授業を行います。基本的に発表と解説となりますので、対応できるように問題演習を実施してください。</p> <p>・問題演習の質と量は評価対象です。難易度や演習した問題数を評価します。どの問題をどれだけ演習するか自分で考えて演習を行うこと。どの問題を解いたかわからなければ評価ができません。明確に教科担任がわかるようにしておくこと。</p> <p>・PDCAシートは課題ノートには自分で提出すること。</p> <p><b>*基本的に前回の指示(5月6日まで)と変わりません。積極的に模試の復習や入試問題を演習するなど、学習を自分で計画を立てて進めてください。今この状況では、自分でPDCAサイクルを回すことが必要です。困ったり、相談したりすることがあれば、気軽に担当まで電話やHPに掲載されているFormsなどで相談してください。</b></p> <p><b>☆今まで示した範囲以外のPDCAシートと評価基準をスタディーサプリで送ります。自分で計画し、予習や復習をどんどん進めてください!PDCAシートを印刷できなければ、その内容はノートに記入すればかまいません。どんどんやってください!</b></p>			
<p>化学 (理系)</p>	<p>スタディーサプリの高3化学無機編(5～12講)、スタンダード化学有機編(2～5講まで)の視聴を推奨する。</p> <p>4編の無機化学の分野全範囲のノートまとめをすること。教科書及び資料集を使いながら、実験の図や物質のにおい、色などもまとめること。有機化学については、<b>教科書 p.298～303、312～331</b>についてまとめる。そして、官能基の名称を覚える、官能基の構造式、示性式をかけるようにすること。</p> <p>ノートおよび観点別の計画・反省シート(PDCAシート(熱化学))を提出課題とし、その進度(学習意欲)や理解度をもって評価の材料とする。また、計画性についても評価の対象である。</p>	<p>次の登校日</p>	<p>未定 (確認テストの実施可能性あり)</p>

<p>化学研究 化学基礎 (文系)</p>	<p>☆赤字が追加したものです。</p> <p>①購入した問題集（問題タイプ別）を利用し、初めから順に解いて進めていく。何度でも使えるように、問題集の問題番号下（横）にチェックボックス（□）を書き込み、1度目は□のなかに／、2度目は□のなかが×になるように利用する。または、正の字を書いていくと、何度やったかわかってよい。</p> <p>演習時に理解度が低い単元についてはスタディサプリの講義動画を参考に理解を深めること。</p> <p>②原子番号1～20番の元素から、非金属元素・金属元素をそれぞれ1つずつピックアップして、その構造や特徴などを調べてまとめる。(前回指示済み)</p> <p>【②追加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「問題タイプ別 大学入学共通テスト対策問題集化学基礎」(紫)の第1編『知識の確認』のノートまとめを実施する。</li> <li>・単元ごとにページを区切り、分かりやすくまとめること。 問題集の丸写しがノートまとめではない! 資料集なども活用すること。特にモルや pH など苦手な範囲は資料集だけでなくスタサフなど他の教材を参照しよう!</li> <li>・上記②のまとめノートに引き続き実施する。 (②の課題でまとめノートを作っていない場合はまとめノートを準備する)</li> <li>・入試当日に見直しができるノートづくりを目指すこと。</li> </ul> <p>③2月に実施「高2生大学入学共通テスト早期対策模試」の「化学基礎」の解き直し・復習（解き直しは時間を測ってやろう）(前回指示済み)</p> <p>【提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演習用ノート・まとめノート (②および②追加の内容)</li> </ul>		
<p>備考 ノートを2冊準備してください(1冊提出している間に次を進めていくため)。また、A4 ファイルを準備してください。</p>			
<p>生物 (理系)</p> <p>生物研究 生物基礎 (文系)</p>	<p>前回に引き続き、観点別評価資料に基づいて、<b>教科書</b> <b>第2編第4章「生殖と発生」</b>の分野に関して教科書や資料集を自分で読み(まとめ)、リードαの該当範囲を利用して進めていく(少なくとも2回解きましょう出来れば3回やってください)。(第3編第5章は参考までに載せてあるだけです。早く終わってやることがない人は内容理解を始めてもいいです。)</p> <p>まずは基礎 CHECK と基本例題の内容を完璧にすること。ただの暗記でなく、過程やしくみの内容を誰かに説明できるくらいに理解すること。教科書の参考・コラムにも目を通すこと。</p> <p>第2編第4章の評価基準を学校 HP 上に PDF の形で載せました。参考にしてください。</p> <p>① WINSTEP の第3章「生物の多様性と生態系」の差がつく問題 (p112～139)</p> <p>② リードα生物基礎の第1章「生物の特徴」の問題 (p15～29、実験のページからリードDまでです)</p> <p>※上記課題に加えて余裕がある人は、評価には入りませんが受験対策として、「WINSTEP の巻末の総合問題」と「高2生大学入学共通テスト早期対策模試の見直し」をやってみよう。</p>	<p>次の登校日</p>	<p>未定 (確認テストの実施可能性あり)</p>

#### 全般

3年次に受験予定の模擬試験の過去問題を自分で検索し学習計画や学習の参考にする。  
また、スタディサプリ等の動画配信も学習の参考にするとよい。ただし、動画を利用する場合は、まず自分で教科書を読むなど、予習をした上で視聴したほうが理解しやすい。  
また、スタディサプリは動画視聴だけでなくメッセージなどのお知らせも気にして毎日チェックしてください。

**各科目、必ず定期的に forms の質問フォームを見ること。質問への回答が更新される予定です。**